熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(63回公演)報告 29.7.7 デイサービスセンタービックベン

今年3月の公演に続き2回目の公演です。前回はカラオケサークルとの共演でしたが施設の小島所長さんの要望で今回は単独公演になりました。

先日は施設の場所が分からず公演直前に到着するというハプニングもありましたが、事前調査もやってきたお陰で集合時間1時10分には全員4人が施設駐車場に集まりました。公演は2時からです。玄関に立つと「お待ちしてました。」と職員の方が出迎えてくれ部屋に通されました。今日のお客さんは、この施設の方ばかりでなく、姉妹施設である国済寺からも参加するという事で、2時近くには自動車で約15名程来所されていました。

公演時間になり、栗原さんを先頭に会場に入ると40名程のデイサービス利用者の方と10名程職員の皆さんから大きな拍手で迎えられました。先ず簡単に挨拶して舛田さんの「南京玉すだれ」の口上で公演が始まりました。演技が始まると早速口唄に合わせ手拍子が始まり、一つ一つ「すだれ」の形状が変わる毎に驚いていました。その後4人の自己紹介をやり、恒例になった各人の得意技と称し、種々の形を変えて見せる「すだれクイズ」をやりましたが、演技者が上手なのか、今日のお客さんが優秀なのか即正解の答えが返ってきました。根岸さんの「サザエさん体操」では、職員の方も積極的に参加してもらい全員で音楽に合わせ体を動かし楽しい時間になりました。最後に栗原さんの司会で「きよしのズンドコ節」を舞い、「楽しい時間でした。また参ります。お元気にお過ごし下さい。」と挨拶し、手を振って退出しました。





